
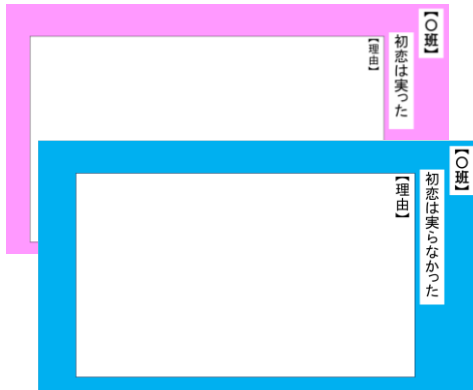
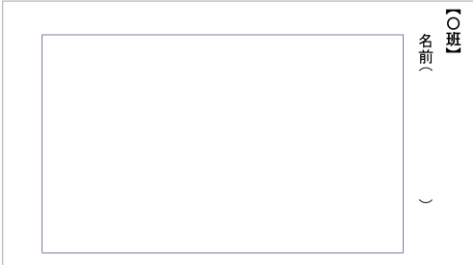



| 学年 | 教科等 | 単元等 | 活用アプリ |
|---|------------------------------|------------|--|
| 中3 | 国語 | 読む（詩歌）「初恋」 | プレゼンテーションソフト |
| 授業内容 | 詩の構成や文脈から推測して意味を解釈し、考えを伝え合う。 | | <p>スライド①～④</p>  <p>スライド⑤、⑥</p>  <p>スライド⑦～</p>  |
| <p>授業内容</p> <p>詩の構成や文脈から推測して意味を解釈し、考えを伝え合う。</p> | | | |
| <p>準備：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同編集用ワークシートファイルを準備する。 ・ワークシート用ファイルを班の数分コピーして、共同編集できる場所に保存する。 <p>授業の流れ：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 詩を音読する。全体で詩の解釈について考える。 2. 4人1組で班になり、一から四の「連」を分担する。共同編集用ワークシートファイルを開き、各自が担当する「連」の現代語訳を考えて、対応するスライド①～④に書く。 3. 班から離れ、同じ「連」を担当する他班の人とグループになり、意見交換したり、他者の訳文を参照したりしながら、現代語訳を推敲する。※ジグソー活動 4. 訳が完成したら自分の班に戻り、全ての「連」の現代語訳を読み、主人公の「初恋」が実ったと思うかを班で話し合う。 5. 各班の話し合いの結果に応じて、ワークシート用ファイルのスライドから、ピンク（実った）または青（実らなかった）のスライドを選び、その「理由と根拠」を書く。 6. 各班が選んだスライドを提示しながら、班ごとの意見を発表する。 7. 最後に詩を音読し、初めと終わりの詩に対する感情の変化を、各自スライド⑦～に感想を書き学習を振り返る。 | | | |
| <p>サポートおすすめポイント</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人や班、「連」のグループで多層的に対話するジグソー活動で、じっくりと詩の解釈を考えることで、初めて読む詩と向き合い、その意味を深く理解する力を育成することができます。 ・ 正しく解釈した上で、初めと終わりの音読を比較して、頭に浮かんできた情景の変化や人物の心情の変化に気づくことで、詩を読むことの楽しさを育むことができます。 | | | |